

組立・張込スクリーン
(3D シルバー)

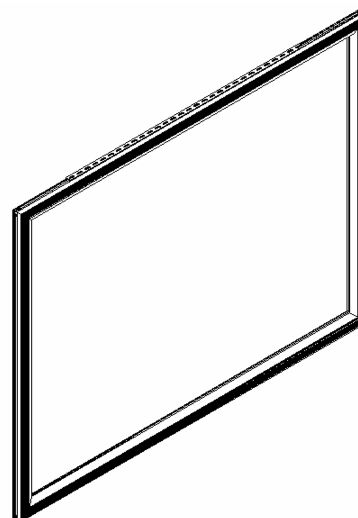
組立設置説明書

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては、販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この組立設置説明書をお客様へお渡しください。



保証書添付

PA-****-**_SD201

もくじ

■この設置・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

	**荷重に耐えられない場所に取り付けない** 取付部の強度が弱いと本体が落下してけがの原因となります。
	**長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する** 長期使用により設置場所の強度が不足すると本体が落下してけがの原因となります。
	**設置作業は必ず 4 人以上で行なう** 本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。
	**スクリーンは正しく設置する** 不安定な取り付けをすると、本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。
	**ねじ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける** 不十分な組み立て方をすると、強度が保てず倒れたり、破損してけがの原因になります。

⚠注意

	**スクリーン枠の角などに寄りかからない** 倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。
	**スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない** 破損の原因になります。
	**表裏を問わず、スクリーンシート部に触れない** スクリーンシート部を持つと、スクリーンに傷、シワが発生し、映写効果を損ないます。
	**スクリーンシート移動時には、巻き芯両端部を持ち移動する** スクリーンシートに傷、シワが発生し、映写効果を損ないます。 場合によっては、スクリーンシートとしてご使用できなくなる可能性があります。
	**スクリーンシート展開は、巻き芯両端部を持ち行う** スクリーンシートに傷、シワが発生し、映写効果を損ないます。 場合によっては、スクリーンシートとしてご使用できなくなる可能性があります。
	**スクリーンシートに折り目やシワがつかないよう取扱いに注意する** スクリーンシートに傷、シワが発生すると、映写効果を損ないます。 場合によっては、スクリーンシートとしてご使用できなくなる可能性があります。

■　取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

取付工事上の留意点



設置面は、本機質量を長期間支える強度が必要です。設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になります。質量はＰ5『仕様』を参照ください。

■ 性能保障やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
- ● 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- ● 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
- ● 暖房機器の風が当たる所

■ 取付場所の構造や材質に合った方法で取付工事をおこなってください。

■ 取付工事中に製品や床に傷がつかないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。

■ ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。

■ 取付工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。

■ 取り付けはできるだけ水平に取り付けてください。

取扱上のご注意

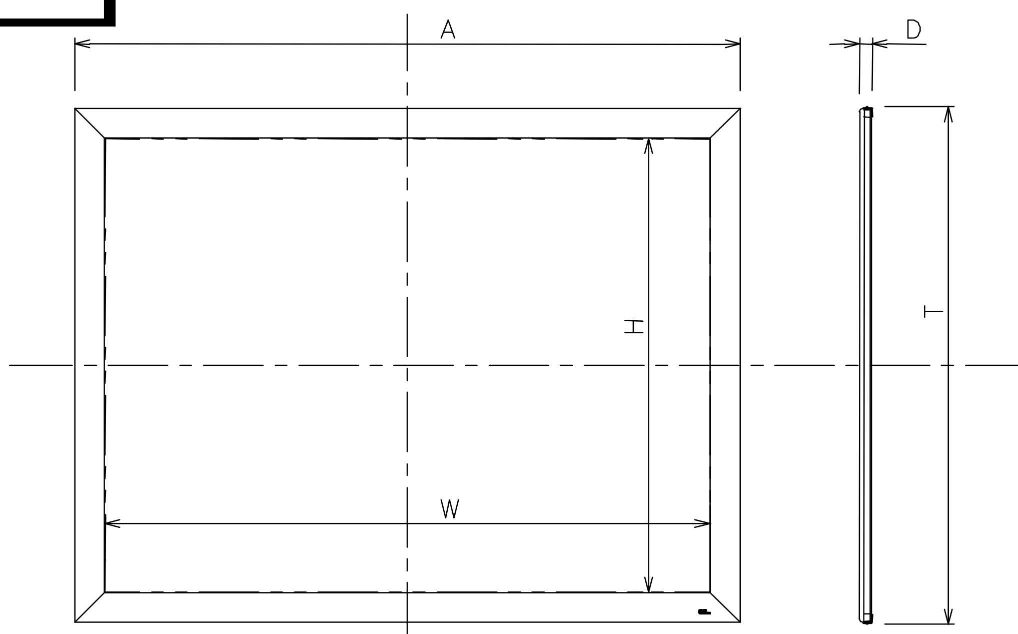


スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。

■ スクリーンシート部は大変デリケートです。シワ、傷がつかないよう、取り扱いに十分ご注意いただく必要があります。汚れや傷がつきますと映写効果を損ないますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
- ● 表裏を問わず、スクリーンシート部には手を触れないでください。
- ● スクリーンシート表面に文字や絵を描いたりしないでください。
- ● 固い物でスクリーンシートをこすったり、ひっかいたりしないでください。
- ● 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。

※ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。

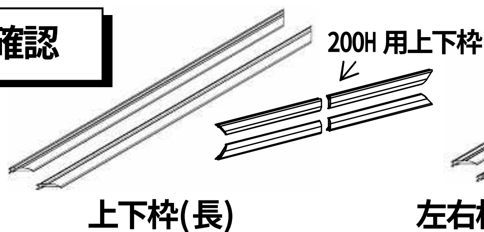
仕　様



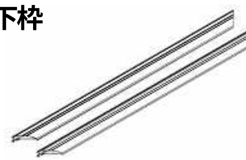
型式	イメージサイズ W×H(mm)	外形寸法 A×D×T(mm)	製品質量 (kg)
PA-100V-01_SD201 PA-100V-02_SD201	2032×1524	2236×43×1739	20.0
PA-120V-01_SD201 PA-120V-02_SD201	2438×1829	2642×43×2044	22.5
PA-150V-01_SD201 PA-150V-02_SD201	3048×2286	3252×43×2501	28.5
PA-170V-01_SD201 PA-170V-02_SD201	3454×2591	3658×70×2806	33.0
PA-200V-01_SD201 PA-200V-02_SD201	4064×3048	4268×70×3263	38.0
PA-100H-01_SD201 PA-100H-02_SD201	2214×1245	2418×43×1460	19.5
PA-110H-01_SD201 PA-110H-02_SD201	2435×1370	2639×43×1585	21.0
PA-120H-01_SD201 PA-120H-02_SD201	2657×1494	2861×43×1709	22.0
PA-130H-01_SD201 PA-130H-02_SD201	2878×1619	3082×43×1834	25.0
PA-140H-01_SD201 PA-140H-02_SD201	3099×1743	3303×43×1958	26.5
PA-150H-01_SD201 PA-150H-02_SD201	3321×1868	3525×43×2083	27.5
PA-170H-01_SD201 PA-170H-02_SD201	3764×2117	3968×70×2332	32.0
PA-200H-01_SD201 PA-200H-02_SD201	4428×2491	4632×70×2706	36.5

※　170 型以上には背面にフレーム補強が入ります。
※　200H はフレームにジョイントが入ります。
※　150V 以上、170H 以上はスクリーン生地イメージ内縦方向に 2 箇所継ぎ目が入ります。

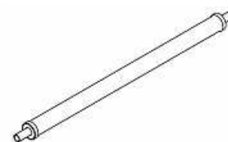
部品の確認



上下枠(長)



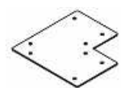
左右枠(短)



スクリーンシート



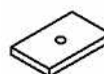
スクリーン取付金具



L 型金具



コーナー固定金具



壁面取付プレート



スプリング



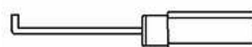
ねじ A



ねじ B



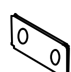
ねじ C



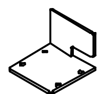
スプリング取付用工具

フレーム補強部品

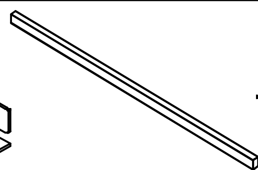
※170 型以上に同梱



フレーム補強プレート



フレーム補強金具



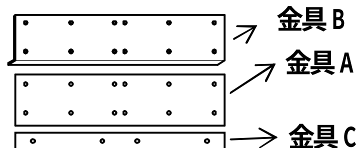
フレーム補強角パイプ



ねじ D

フレームジョイント部品

※200H のみに同梱



フレームジョイント金具



ねじ E



ねじ F

部品数量表

	フレーム補強なし フレームジョイントなし (150 型まで)	フレーム補強あり フレームジョイントなし (170V、200V、170H)	フレーム補強あり フレームジョイントあり (200H)
上下枠(長)	2	2	4
左右枠(短)	2	2	2
スクリーンシート	1	1	1
スクリーン取付金具	2	4	4
L 型金具	4	4	4
コーナー固定金具	4	4	4
壁面取付プレート	4(150V、130～150H は 6)	8	8
スプリング	予備を含め、必要数量入っております		
フレーム補強金具	―	4	4
フレーム補強角パイプ	―	2	2
フレーム補強プレート	―	4	4
スプリング取付用工具	1	1	1
ねじ A	48	64	64
ねじ B	4(150V、130～150H は 6)	8	8
ねじ C	8(150V、130～150H は 10)	12	12
ねじ D	―	8	8
フレームジョイント金具 (3 部材 1set)	―	―	1set
ねじ E	―	―	24
ねじ F	―	―	8

組立要領


警 告

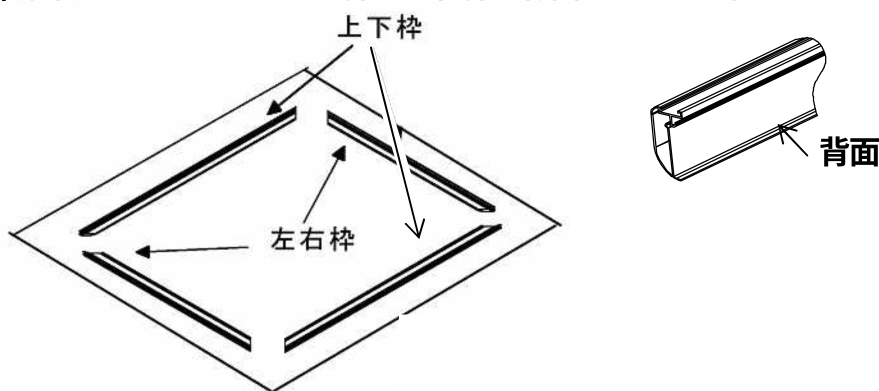
- 長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する
- 設置作業は必ず 4 人以上の作業者で行う
- 設置の際は、周辺の安全確保に十分注意を払う
- 軍手や手袋などで手を保護して作業を行う
- 火気のある場所で組立作業を行わない

1.スクリーン枠の組み立て

別途ご用意していただくもの

- 表面が滑らかできれいな作業用シート(スクリーン面の保護のため)
  ※表面が荒く汚れたものを使うと、スクリーン面が汚れたり、傷ついたりする恐れがあります。

1)作業用シートの上に上下枠・左右枠の背面を上にして置きます。



2)フレームジョイント金具を上下枠に取り付けます。

※200H の場合のみ必要な作業です。その他の場合は P7 手順 3)に進んでください。

フレームジョイント金具を図 1 のように上下枠に差し込み、金具 A と金具 B はねじ E で仮止め、金具 C はねじ F で仮止めします。
次にジョイントする上下枠にフレームジョイント金具を差し込み、しっかりとねじ類を固定します。

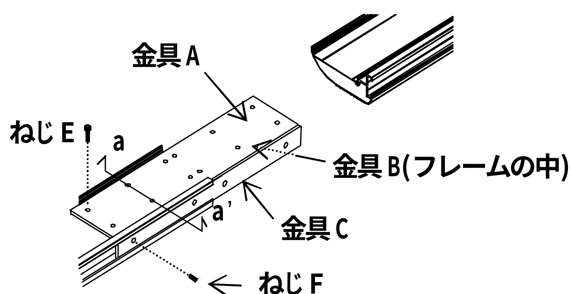


図 1

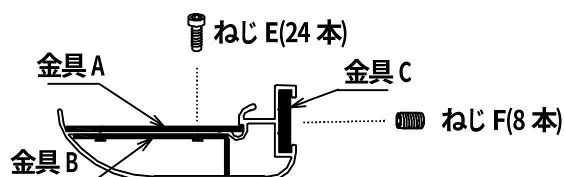
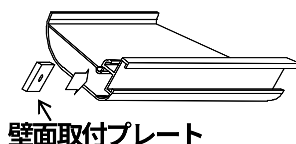
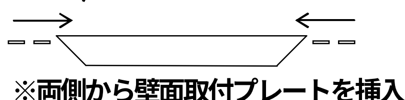


図 2 ジョイント部断面図
(a-a' 断面)

3)上下枠の溝に壁面取付プレートを挿入します。入れる個数は下表のとおりです。

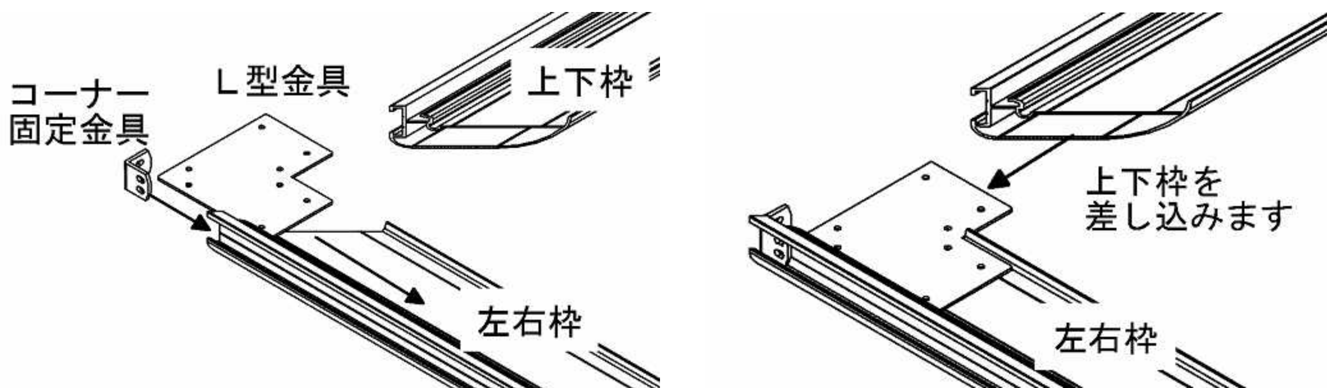


(200H の場合)

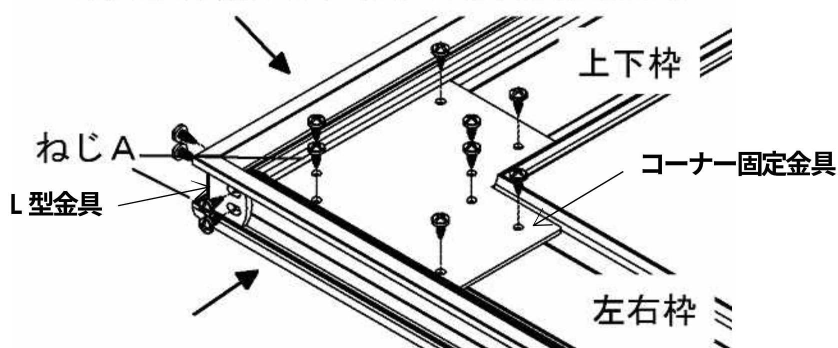

※両側から壁面取付プレートを挿入

型式	100V、120V 100H、110H、120H	150V 130H、140H、150H	170V、200V 170H、200H
個数	上下各 2 個	上下各 3 個	上下各 4 個

4) 左右枠の溝(裏面)に合わせてＬ型金具を差し込みます。次にコーナー固定金具を左右枠のスロットに差し込み、上下枠と合わせます。



5) 4 箇所のコーナー位置を合わせながらＬ型金具をねじ A で仮止めします。その後、コーナー固定金具と共に左右枠・上下枠を固定します。(ねじ A 48 本にて固定)

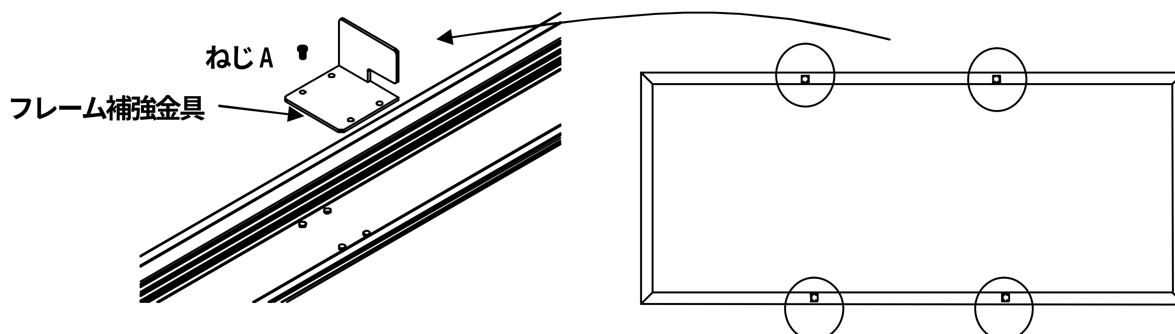


2．フレーム補強の取り付けとスクリーンシートの取り付け

※170 型以上の場合に必要な作業です。その他の場合は P10 手順 3 に進んでください。

1) フレーム補強金具の取り付け(計 4 箇所、ねじ A 16 本使用)

※取り付けるのはフレーム補強金具のみでフレーム補強角パイプはここでは取り付けません。



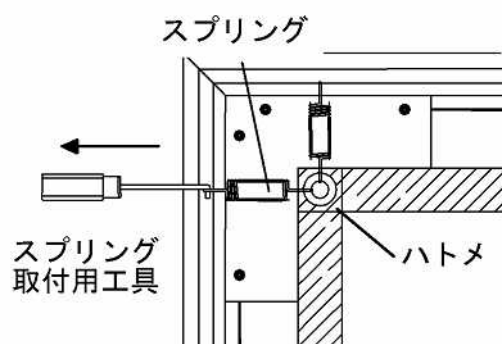
2) スクリーンシートの取り付け（左右枠のみ）

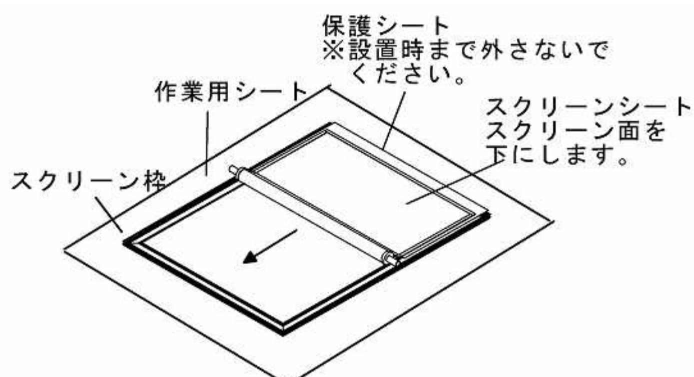

注 意　**スクリーンシートは大変デリケートです。シワ・傷がつかないよう、取り扱いに十分注意していただく必要があります。**

- 表裏を問わず、スクリーンシートに触れない
- スクリーンシート移動時には、巻き芯両端部を持ち移動する
- スクリーンシート展開は、巻き芯両端部を持ち行う
- スクリーンシートにシワ・傷がつかないように注意する

2)-1 スクリーンシートを展開します。この時、二人で巻き芯両端部を持ち、スクリーンシートに折り目がつかないように少し浮かせながら広げ、スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定します。次に下右図のように、ゆっくりとスクリーンシートを 広げていきます。

※保護シートは設置時まで外さないで下さい。また、保護シートがスクリーンシートとフレーム間に挟まらないよう、スクリーンシート端から飛び出している保護シートは破って取り除いてください。



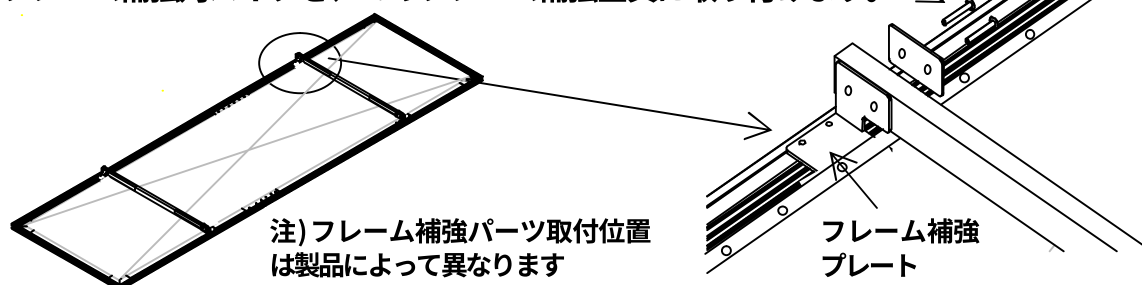


2)-2 スクリーンシートを広げたら、スクリーンシート端から飛び出している保護シートを破って取り除きます。スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定し、<u>左右枠の対辺向かい合った位置のハトメを同時に取り付け</u>ます。

※上下枠にはまだ固定しません。

3)フレーム補強角パイプの取り付け

フレーム補強角パイプを、1.のフレーム補強金具に取り付けます。



4)スクリーンシートの取り付け（上下枠への取り付け）

<u>上下枠の対辺向かい合った位置のハトメを同時に取り付け</u>、スクリーンシートを枠に完全に固定します。

3．スクリーンシートの取り付け

※170 型以上の場合は本作業は不要です。

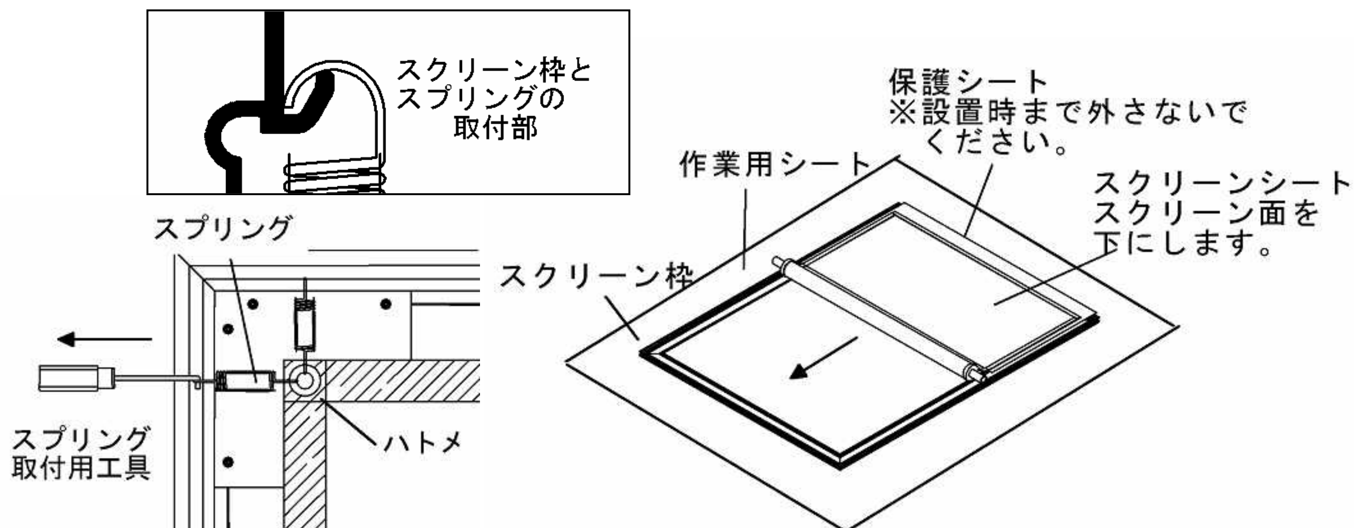


注意　スクリーンシートは大変デリケートです。シワ・傷がつかないよう、取り扱いに十分注意していただく必要があります。

- 表裏を問わず、スクリーンシートに触れない
- スクリーンシート移動時には、巻き芯両端部を持ち移動する
- スクリーンシート展開は、巻き芯両端部を持ち行う
- スクリーンシートにシワ・傷がつかないように注意する

1)スクリーンシートを展開します。この時、二人で巻き芯両端部を持ち、スクリーンシートに折り目がつかないように少し浮かせながら広げ、スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定します。次に下右図のように、ゆっくりとスクリーンシートを 広げていきます。

※保護シートは設置時まで外さないで下さい。また、保護シートがスクリーンシートとフレーム間に挟まらないよう、スクリーンシート端から飛び出している保護シートは破って取り除いてください。



2) スクリーンシートを広げたら、スクリーンシート端から飛び出している保護シートを破って取り除きます。スクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを 2 本のスプリングで固定します。

3) 残りのスプリングで対辺向かい合った位置のハトメを同時に取り付け、スクリーンシートをスクリーン枠に固定します。

設置要領

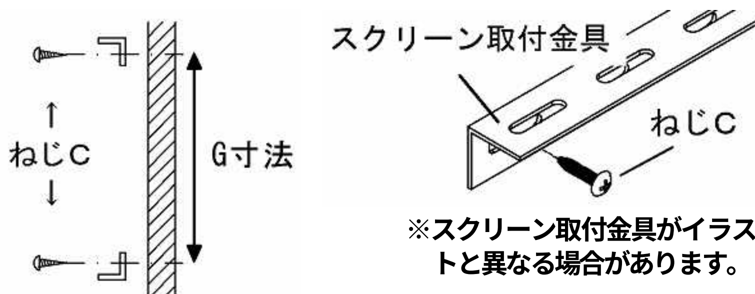
設置の前に壁面の取付位置に頑丈な下地補強があることを確認してください。



警告　設置面は、本機質量を長期間支える強度が必要です。設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になります。質量はＰ5『仕様』を参照ください。

お客様へ
設置場所によって付属のねじで取り付けられない場合は、取付面の材質およびスクリーン取付金具の長孔に適合するねじおよびアンカー等を別途ご用意ください。

1) スクリーン取付金具を壁面にねじＣで取り付けます。この時、スクリーン取付金具が水平になっていることを確認してから取り付けてください。また、スクリーン取付金具上面から天井までに、ねじ B を固定するための空間を確保してください。
(ねじ C 必要数：120 型までは上下各 4 本、150V と 130〜150H は上下各 5 本、170 型以上は上下各 6 本使用)
※　スクリーン取付金具上面から天井までに、ねじ B を固定するための空間が確保できない場合は次ページをご覧ください。



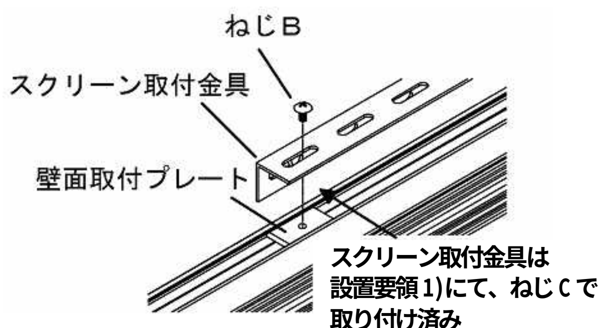
※スクリーン取付金具がイラストと異なる場合があります。

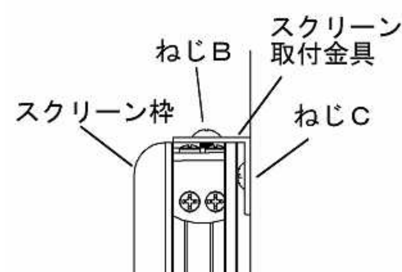
取付穴芯 G (㎜)	100V		120V			150V	170V	200V
	1696		2001			2458	2754	3211
	100H	110H	120H	130H	140H	150H	170H	200H
	1417	1542	1666	1791	1915	2040	2280	2654

2) スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。

3) 150 型までの場合：
スクリーン枠(上下)とスクリーン取付金具の中心を合わせ、壁面取付プレートを、スクリーン取付金具の両端の長孔に合わせます。

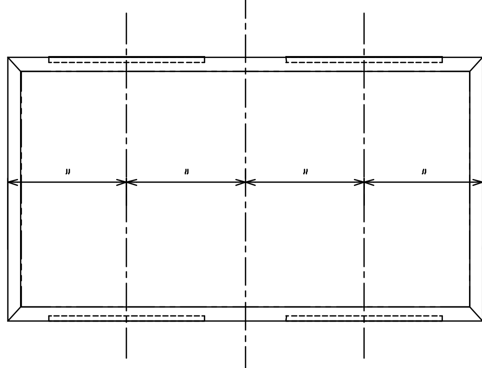
4) スクリーン枠をスクリーン取付金具にねじＢにて固定します。
(ねじ B 必要数：120 型までは上下各 2 本、150V と 130〜150H は上下各 3 本)

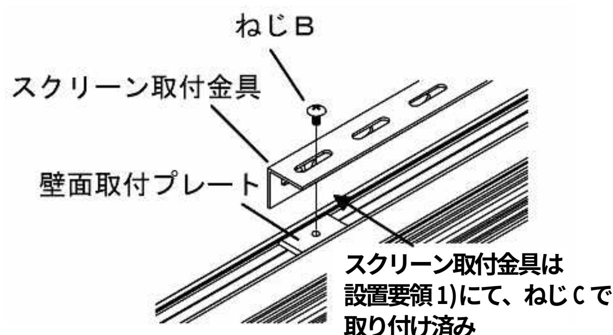




3) 170 型以上の場合：
スクリーン取付金具の中心がスクリーン枠(上下)の 1/4 程度にくるように合わせ、壁面取付プレートを、スクリーン取付金具の両端に合わせます。

4) スクリーン枠をスクリーン取付金具にねじ B にて固定します。(ねじ B 必要数：上下各 4 本)



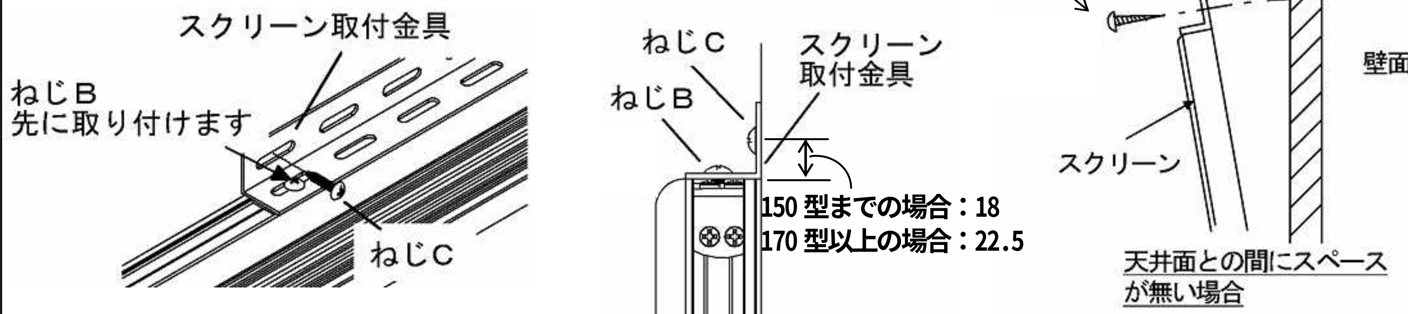


スクリーン取付金具上面から天井までに、ねじ B を固定するための空間が確保できない場合

1) スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。

2) スクリーン枠(上下)とスクリーン取付金具の中心を合わせ、スクリーン枠(上下)の壁面取付プレートとスクリーン取付金具(上下)の両端の長孔を合わせ、ねじＢにて固定します。

3) スクリーン取付金具を取り付けたスクリーンを壁面にねじＣにて固定します。



■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはコンタクトセンターまでご連絡ください。
この『組立設置説明書』を紛失した場合は取扱店またはコンタクトセンターにご相談ください。
この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 組立・張込スクリーン(３D シルバー)

お 客 様 名 ：　　　　　　お 取 扱 店 ：

ご購入年月日：　　　　　　住 所 /TEL ：

保証期間 ご購入の日より	本体　**１ヵ年**

1.保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
(1)この保証書のご提示がない場合。
(2)保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
(3)ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(4)お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(5)火災や天災等による故障および損傷。
(6)消耗品および付属品の交換の場合。
(7)スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。

2.その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※　この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターまでお問い合わせください。

株式会社オーエス
株式会社オーエスプラスe

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL：0120-380-495 FAX：0120-380-496
(受付時間：平日 9：00～18：00 ※土日祝日を除く)

E-mail：info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL：03-3629-5211 FAX：03-3629-5214